

オプトアウトに関するお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究では、患者さまの診療情報を使用しますが、研究の目的・方法・個人情報の保護についてご説明し、研究対象者の皆さまが研究への参加を拒否できる機会を提供するために、オプトアウトの方針を採用しております。

【研究題目】

嚥下内視鏡を用いた誤嚥性肺炎患者における摂食機能の予後予測の後方視的研究

【対象となる方】

2023年4月1日から2024年12月31日までに土浦協同病院で嚥下内視鏡検査を受けた患者様

【研究の背景、意義、目的】

誤嚥性肺炎で入院する患者様は、嚥下機能の低下により再発リスクが高く、食上げに難渋し、結果的に絶食期間が長期化することで嚥下機能のさらなる悪化につながるものが少なくありません。嚥下内視鏡検査により、摂食機能の予後予測をすることで、絶食期間の短縮による嚥下機能の悪化予防および適切な食形態の選択を目的とします。

【研究の方法】

通常検査で得られた過去の情報を用いて研究を行います。本研究は過去の臨床記録を参照しますので、検査を受けた方に新たな負担をお願いする事はありません。

【利用する情報】

＜患者背景＞年齢、性別、診断名、嚥下内視鏡検査結果、入院から検査までの日数、食事歴

＜嚥下内視鏡検査＞兵藤スコア

【研究期間】

2023年4月1日から2025年7月31日まで。

オプトアウト同意撤回期限 2025年7月31日

(2023年4月1日から2024年12月31日までに検査を受けた患者様のデータを使用させていただきますと考えております。)

【予想される利益、不利益について】

嚥下内視鏡検査結果による適切な予後予測により、絶食期間の短縮および適切な食形態の評価に寄与することができます。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は通常診療で得られた過去の情報を利用して行うため、それぞれの患者様から個別に同意をいただくことはありません。この掲示によるお知らせをもって同意をいただいたものとして実施いたします。本研究への参加は患者様の自由意思であり参加されない場合でも不利益は生じません。

参加の撤回をご希望される場合は下記の連絡先にご連絡をお願いいたします。

【個人情報の取り扱いについて】

個人情報については厳重に管理し、学会や論文発表で使用する際には個人が特定されない形で使用します。本研究の目的以外に研究で得られた対象者の情報は使用しません。

【利益相反について】

本研究については特定企業との利害関係はありません。

【連絡先】

総合病院土浦協同病院 リハビリテーション科 医師 村上真慧
〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野 4 丁目 1-1
電話：029-830-3711（代表）